

FALプロジェクト概要



テーマ

田舎暮らしと新しい働き方の探究・発信 —「稲武(いなぶ)」で考える、持続可能な地域とは—

連携先

トヨタケ工業株式会社

主な活動場所

トヨタケ工業株式会社本社子工場、INABU BASE PROJECT専用フィールド
*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

山間地域、マウンテンバイク、移住促進、過疎高齢化、ワークライフバランス、アウトドア

活動内容 概要

愛知県の中山間地である稲武地区で過疎高齢化という地域の問題解決に取り組みながら自動車向けのシートカバーを製造するトヨタケ工業にて、工業用マシンを使った「ものづくり」体験をするとともに、移住促進・地域振興を目的とするINABU BASEPROJECTのマウンテンバイクイベントを体験する。実際に稲武に滞在し、地域の人との交流などを通して、地域の課題と魅力をまとめる。また、自然との暮らしの中でのワークライフバランスの実現稲武を持続可能な地域とする方法について考え、学生ならではの目線でアイデアを出し、SNSなどを使って稲武地区の魅力を発信する。

活動の目的

- ・トヨタ生産方式で行われるものづくりを実際に体験し、思慮を深める
- ・中山間地域でのワークライフバランスと過疎高齢化問題について考える
- ・移住促進と地域振興のための魅力を発掘し、発信する

求める人材像

- ・自然や田舎暮らしに興味がある人
- ・新しいことにチャレンジしたい人
- ・自ら考え行動ができる人、またはそうなりたい人

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 過疎高齢化などの地域問題に対する知識・解決力
- ▶ 新たなことにチャレンジする能力や生み出す力
- ▶ ものづくりに取り組む知識とスキル

FALプロジェクト概要



テーマ

果物好きな若者を増やしたい!

—生産者から販売までを知り、皆さんにインスタなどの企画をお任せします♪—

連携先

株式会社 万果

主な活動場所

大阪市中央卸売市場(大阪市福島区)

*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

マーケティング、プロモーション活動、フードロス、若者の果物離れ

活動内容 概要

みなさんは「仲卸」と聞いて、どんな仕事内容か説明できますか？ 仲卸業は、生産地から消費者へ農産物をお届けする重要な役割を担っています。株式会社万果はおもに果物を扱っている仲卸です。みなさんが果物を買うスーパーマーケットなどの小売店に果物を届けています。生産地と消費地がどんどん離れる日本において、若者の「食への関心」は薄れる一方で、若者の果物離れは深刻な問題です。大学生のみなさんの視点で、若者の果物離れを食い止めるために必要な取り組みを考えてみませんか？

活動の目的

- ・「日本の食」や「仲卸業」が直面する社会問題を理解できる
- ・その社会問題に対する解決策を考え、実践することができる

求める人材像

- ・食に興味がある方
- ・日本の食問題の解決に貢献したい方
- ・楽しみながら取り組める方

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 与えられた課題についてしっかりと向き合い、自分なりの解決策を考えだす力
- ▶ 他者と協力して、解決に向けて実践的に取り組む力

FALプロジェクト概要



テーマ

組織の抱える問題・課題を解決に導きながら、働きがいを考えよう

連携先

株式会社 ONOplus

主な活動場所

工場(八幡市・宇治田原町)、本社(京都市伏見区)
*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

品質保証, 人事評価、制度、中小企業

活動内容 概要

より良い製品を提供するための品質保証は?社員ひとひとりがもつ能力、会社への貢献度などをどのように評価していく?従来ある会社の制度を見直し、より良い会社作りをしていくには?といったことを具体的に考案し提案します。

活動の目的

- ・企業の抱える問題の原因を考え、組織課題を解決に導く
- ・品質保証や人事評価などの取り組みを具体的に提案する

求める人材像

最低限のコミュニケーション力と意欲を持っている、積極的に活動できる方に来てほしいです。会社の外部にいる方(学生)だからこそ気づけることもあると思います。大学で学んだ知識を、ぜひ実際の社会(会社)に応用してみてください。

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 問題の原因を探求する力
- ▶ 組織の仕組みに関する知識
- ▶ 課題解決のために考えたことを提案する力

FALプロジェクト概要



テーマ

大阪の”凄い”中小メーカーの技術力を知ってもらい、次世代へ繋げる

連携先

大阪の各中小企業・キャリアセンター等

主な活動場所

本学および大阪市域

*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

中小メーカー、産業・技術力の継承、採用実態、解決策

活動内容 概要

大阪市域にある「ニッチだがトップ」の企業が持つ技術力などの情報をより多くの人に知ってもらうための情報発信方法を検討する。それをおこなうため前提としての企業訪問等をおこない歴史的背景と現状を理解する。また、企業の方々とのコミュニケーションを通してビジネスマナー等を獲得する。

活動の目的

東大阪地域に所在する「ニッチだが業界トップ」である企業の認知度と採用実績の向上、各企業が持つ技術力の継承プロセスを構築

求める人材像

本企業では、大阪市域を起点として中小企業・メーカーに訪問したうえで、企業の魅力を発信していく効果的な方法をメンバーみんなで議論しながら探っていきます。プロジェクトとしては、課題を「自分ごと」としてとらえて主体的に行動でき、広くコミュニケーションを取れる方をお待ちしています（現時点でやりたいことが明確でなくても全然問題ないです!）。大阪の「ニッチだけど業界トップ」企業の皆さん関わり合いながら、共に成長していきましょう!

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 日本における就職活動の歴史的経緯についての理解
- ▶ 東大阪中小メーカーの現状と課題についての理解
- ▶ 他者と協働するための力
- ▶ コミュニケーション能力
- ▶ 自己自身の(より具体的な)キャリア観、就職・就業に対する態度

FALプロジェクト概要



テーマ

工場はまちのエンターテインメントだ！
— 門真のものづくりの魅力を伝える —

連携先

門真市役所 市民文化部 産業振興課、門真市内の中小企業(10社程度)

主な活動場所

門真市内

*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

門真市、中小企業、工場、イベント

活動内容 概要

門真市には、金属・プラスチック・布等のものづくりに携わる工場が複数あります。そうした工場を見学したり作業を体験したりすることをエンターテインメントにしようというのが、「ファクトリズム」(オープンファクトリー事業)です。具体的には、10月下旬に開催される「ファクトリズム」での展示・物品販売・ワークショップのほか、大型ショッピング施設や街の広場等でもイベントを開催します。皆さんには、これらイベントで来場者に工場の魅力を伝えるため、取材をしたり、興味を持ってもらうためのアイデアを出したり、それを実行に移したりして、この事業の一翼を担ってまいります。

活動の目的

- ・ものづくりに携わる企業の魅力を伝える。
- ・来場者が工場に興味を持ってくれるようなイベントでの取組を企画・運営する。

求める人材像

- ・やる気のある人
- ・ものづくりに関心のある人

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ ものづくりの重要性と魅力を見出す課題発見力
- ▶ 工場の魅力を表現し、伝えるために工夫する創造力
- ▶ 立場の異なる人びとと対話し協働する力

FALプロジェクト概要



テーマ

中小企業が抱える経営課題をGDXで解決する

連携先

株式会社フォーバル

主な活動場所

大阪市内を中心とした関西地域

*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

中小企業、課題解決、GDX GX・DX を合わせた造語)、伴走型支援活動

活動内容 概要

実施期間を通じて中小企業が抱える様々な経営課題の解決に向けた活動を実施します。本プロジェクトでは上記目的のもと下記3点に取り組みます。

- (1) 連携先企業について理解するとともに、中小企業の実態や国の方針、今後どのような人材が企業に求められるかを学習
- (2) 経営課題を解決していくための手法やノウハウを実践学習
- (3) 課題解決に向けた計画を立案

活動の目的

- ・世の中に求められるロジカルな思考を身に着ける
- ・中小企業が抱える経営課題に対する解決策を提案することができる
- ・今後の日本が求める人材について自分の答えを見つける

求める人材像

本件では、連携先の方と共に、対象となる企業の方とコミュニケーションを重ねつつ課題解決のための取り組みを遂行していきます。明るくバイタリティー溢れるポジティブな思考ができる人、身も心も元気で一緒にいて活力が湧く人、素直に自分の意見を発信でき、人の意見も受け入れられる適応力や柔軟性がある人などに来ていただきたいと思っています。我々と一緒に課題の解決をしていきましょう！

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 社会人に求められる論理的思考力、市場・企業課題に関する分析能力
- ▶ 解決策の導出に関する実践的なスキル、経営状況を把握するための視点

FALプロジェクト概要



テーマ

あなたの個性を活かした、地域を巻き込む街づくり。
その活動を通じて、違う自分の側面を発見し、自分たちの可能性を広げる。

連携先

株式会社特殊高所技術

主な活動場所

株式会社特殊高所技術社内、企画により選定した各種施設、摂南大学キャンパス内等
*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

個性、可能性、企画力、コミュニケーション能力、リーダーシップ、ギャップ
インフラ、交通バリアフリー、SDGs、新しい風景、クライミング
当事者意識、自分が主役、よく生きる、当たり前を疑う

活動内容 概要

『すべての人がインフラの恩恵を享受できる世の中に足りない事を発見して、それをいかにして補うか?』
・ハンディキャップを持つ人が困っていることについての調査
・調査結果に対して改善するために具体的行動を起こす
例：地域コミュニティでの啓発活動 等

活動の目的

- ・違う自分の側面を発見し、自分の可能性を広げる
- ・人と人との繋がりを大切に、ともに幸せになる未来を作る
- ・失敗してもいいので、ともかく一度やってみる
- ・インフラの価値、重要性を認識する
- ・自分の知らない世界に触れてみる
- ・状況把握から問題解決までの活動において、実践的なビジネススキルを体得する

求める人材像

- ・他者の意見を尊重できる人
- ・自分の可能性を広げたい人
- ・新しい価値観を享受できる人
- ・能動的に動けるようになりたい人
- ・自分のアイデアで挑戦したい人
- ・インフラ(橋梁、風力発電、ダムなど)に関心のある人

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ ・コミュニケーション能力
- ▶ ・学生の中に社会人と繋がりをもてる
- ▶ ・問題を把握し、解決する能力
- ▶ ・現代社会の日常生活を支える職務に関する知識
- ▶ ・インフラの維持管理は誰でも出来るということ
- ▶ ・企画提案力
- ▶ ・物事を俯瞰的に捉える力
- ▶ ・実践的なビジネススキル